



# データから読み解く 病気や体質



日時

2025年3月1日(土) 13:00~15:00 入室可能時刻12:30

## プログラム

### 13:00~13:05 開会の挨拶

新潟大学医学部長 佐藤 昇

### 13:05~13:10 はじめに

新潟大学教授 奥田 修二郎 (大学院医歯学総合研究科 メディカルAIセンター)

現代の医学研究は、従来の実験や観察に加え、AI(人工知能)やビッグデータを駆使した新たな手法が注目されています。これらの手法により、疾患の早期発見や新薬の開発、個別化医療の推進など、多岐にわたる分野で革命的な進展をもたらしています。今回、3名の教員から、本学の研究における、AIやビッグデータの活用について、一般の方にも分かりやすくご紹介します。

### 13:10~13:40 講義1

新潟大学教授 阿部 理一郎 (大学院医歯学総合研究科 皮膚科学分野)

## AIを用いた皮膚病診断

人工知能の進歩は著しく、医療の現場にも急速に波及しています。皮膚病に関しても画像だけで(見た目だけで)、高精度に診断できるようになりました。薬疹などの例をお見せしながら、最新のAI診断についてご紹介します。

### 13:40~14:10 講義2

新潟大学特任准教授 藤原 和哉 (大学院医歯学総合研究科 健康寿命延伸・生活習慣病予防治療医学講座)

## 医療ビッグデータが拓く小児期から高齢期にわたる健康寿命延伸への道

大規模な臨床試験が難しくなるなか、リアルワールドデータ(臨床現場から得られる匿名化された患者単位のデータ)を基にした科学的エビデンスの創出の需要が高まっています。ビッグデータはすいぶん生活の中にも浸透してきましたが、新潟県独自のデータを含む、小児から成人・高齢者まで幅広い年齢層にわたるリアルワールドデータの成果を振り返りながら、健康寿命延伸について一緒に考えたいと思います。

### 14:20~14:50 講義3

新潟大学教授 奥田 修二郎 (大学院医歯学総合研究科 メディカルAIセンター)

## 人工知能で診るこれからの医療

人工知能技術が身近に利用されるようになる中、様々な医療分野においても人工知能の技術が応用されつつあります。最新の情報科学を駆使した人工知能が今後の医療を大きく変革しようとしています。このような最新の人工知能医療について議論したいと思います。

### 14:50~15:00 質疑応答

## 開催方法

### 対面開催及び Zoomオンライン (ハイブリッド方式)

## 参加方法

#### ①現地参加の場合 先着100名

- \* 事前申し込みが必要です。
- \* メールまたはお電話で、下記のお問合せ先にお申込みをお願いします。
- \* お申込みがないと参加できません。

会場 新潟大学駅南キャンパスときめいと  
(JR新潟駅南口徒歩3分・ブルーカ1 2階)

#### ②Zoom(オンライン)参加の場合

事前申し込み不要です。入室可能時刻になりましたら、右記QRコードまたは、新潟大学医学部医学科ホームページから、氏名・アドレスを入力の上、ご参加ください。Zoomの使用方法等は新潟大学医学部医学科ホームページをご覧ください。

Zoom(オンライン) 参加用QR ▶



#### ③サテライト会場参加の場合

現地映像のライブ配信です。事前申し込み不要です。当日会場にいらしてください。

会場 無印良品 直江津 OPEN MUJI  
(JR直江津駅より徒歩10分・直江津ショッピングセンター)

新潟大学医学部 公開講座

🔍 検索

#### 注意事項

講義中の録音、録画、スクリーンショットなどの記録はご遠慮ください。会場に参加される方はマスクの着用をお願いいたします。

主催 新潟大学医学部医学科

共催 北越地域医療人養成センター

#### 《お問い合わせ》

新潟大学医学部庶務係 025-227-2003  
shomu@med.niigata-u.ac.jp